



2020年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社 K e y H o l d e r  
代 表 者 名 代表取締役社長 畑 地 茂  
(証券コード番号 4 7 1 2 ・ JASDAQ)  
問い合わせ先 取 締 役 大 出 悠 史  
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

### (経過事項) 株式会社ノース・リバーの株式取得に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社である株式会社FA Project (以下「FA Project」という。)は、本日の取締役会において、2020年5月14日付け「株式会社ノース・リバーの全株式取得に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」のとおり、株式会社ノース・リバー (以下「ノース・リバー」という。)の全株式を取得することに関する基本合意書を締結した後、2020年6月9日付け及び6月30日付け「(経過事項) 株式会社ノース・リバーの株式取得に関するお知らせ」のとおり、これまでに株式会社Vernalossomならびに京楽産業、株式会社より、合わせて同社株式の50%を取得してまいりましたが、この度、残りの45%を保有する秋元康氏及び残りの5%を保有する秋元伸介氏(以下、両名合わせて「既存株主」という。)との協議の結果、当社及びFA Projectと既存株主との間でそれぞれ株式譲渡契約を締結することを決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の目的

2020年5月14日付け「株式会社ノース・リバーの全株式取得に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」のとおり、当社グループは、既存事業の更なる拡大を目指すにあたり構想する、次の展開に向けて、より一層の施策を検討してまいりましたところ、アイドルグループ「SKE48」の管理・運営に係る事業の運営を通じて取引関係を有することとなったノース・リバーの既存株主との間で、同社の株式譲渡に係る交渉に至りました。

主に「坂道シリーズ」「AKB48グループ」などのアイドルグループや、芸能人・著名人の移動における車両サービス事業に加え、アイドルグループ「乃木坂46」の運営且つ芸能プロダクション会社である乃木坂46合同会社の持分の50%を保有し、同グループに係る映像コンテンツの制作からライセンス管理等のトータルプロデュース事業を展開するノース・リバーの事業は、今後の当社の目指す方向性と極めて親和性の高いものであり、将来の収益体質向上を見据えた際、同社の株式を取得することは非常に有効かつ重要であると判断するに至りました。

その後、2020年6月9日付け及び6月30日付け「(経過事項) 株式会社ノース・リバーの株式取得に関するお知らせ」において、株式会社Vernalossomに続き、京楽産業、株式会社より、合わせて

同社株式の50%を取得した旨をお知らせいたしましたが、この度、既存株主との間で交渉・調整を図る中において、当社グループのリソースを活用した将来的な展開及び展望などを鑑みた結果、当社及びFA Projectにおいて、45%と5%をそれぞれ取得し、合わせて50%の取得とする株式譲渡契約の締結に至りました。

## 2. 株式を取得する会社の概要

(1) 名 称	株式会社ノース・リバー (2020年7月30日現在)		
(2) 所 在 地	東京都千代田区内神田一丁目15番4号 内神田LDビル		
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 北川 謙二		
(4) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映像コンテンツ、ライブコンサートなどの トータルプロデュース事業</li> <li>・一般貸切旅客自動車運送事業</li> <li>・一般乗用旅客自動車運送事業</li> <li>・一般貨物自動車運送事業</li> <li>・自家用自動車管理請負業</li> <li>・貸切バス、ハイヤー、トラック予約サイト「くるばす」等</li> </ul>		
(5) 資 本 金	10百万円		
(6) 設 立 年 月 日	2011年5月2日		
(7) 決 算 期	11月		
(8) 発 行 株 式 数	200株		
(9) 大 株 主 の 状 況 持 株 比 率	秋元康 (45.0%) 秋元伸介 (5.0%) 株式会社KeyHolder (50%)		
(10) 上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	2020年6月9日付け及び6月30日付けで同社の株式の内50%を取得しております。	
	人的関係	同社の筆頭株主である秋元康氏は、当社の特別顧問を務めております。 同社の株主である秋元伸介氏は、当社子会社の株式会社FA Projectの取締役を務めております。 同社の代表取締役社長である北川氏は、当社の取締役を務めております。	
	取引関係	当社子会社の株式会社ゼストにおいて同社の車両サービス利用に関する取引実績がございます。	
(11) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2017年11月期	2018年11月期	2019年11月期

純 資 産	2,851百万円	4,453百万円	5,613百万円
総 資 産	4,617百万円	5,790百万円	7,012百万円
1株当たり純資産	14百万円	22百万円	28百万円
売 上 高	6,396百万円	8,037百万円	9,667百万円
営 業 利 益	875百万円	1,722百万円	2,092百万円
経 常 利 益	1,099百万円	2,231百万円	2,568百万円
当 期 純 利 益	809百万円	1,602百万円	1,860百万円
1株当たり当期純利益	4百万円	8百万円	9百万円
1株当たり配当金	—	3百万円	5百万円

※「当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態」は当該会社における単体決算によるものです。

### 3. 株式取得の相手先の概要

#### (1) 秋元康氏

(1) 名 称	秋元康
(2) 住 所	東京都渋谷区
(3) 上場会社との関係	当社の特別顧問を務めております。

#### (2) 秋元伸介氏

(1) 名 称	秋元伸介
(2) 住 所	東京都千代田区
(3) 上場会社との関係	当社子会社の役員を務めております。

### 4. 株式を引受ける会社の概要

(1) 名 称	株式会社F A P r o j e c t (2019年12月31日現在)
(2) 所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目7番地12号
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 大出 悠史
(4) 事 業 内 容	エンターテインメントコンテンツの企画・開発・制作等
(5) 資 本 金	90百万円
(6) 設 立 年 月 日	2018年7月18日
(7) 決 算 期	12月
(8) 発 行 株 式 数	900株
(9) 大 株 主 の 状 況 持 株 比 率	株式会社K e y H o l d e r (62.0%) 秋元康 (21.0%) 秋元伸介 (6.0%) 赤塚善洋 (3.0%) 株式会社Y&N Brothers (6.0%)

	株式会社A.M. Entertainment (2.0%)	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	同社の株式の内62.0%を保有しております。
	人的関係	同社の株主である秋元康氏は、当社の特別顧問を務めております。 同社の代表取締役社長である大出氏は、当社の取締役を務めております。 同社の取締役である赤塚氏は、当社の取締役副社長を務めております。
	取引関係	記載すべき資本関係はございません

※ 当該子会社における「当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態」は非開示となります。

#### 4. 子会社となる会社の取得価額及び取得前後の株式の状況

##### (1) 株式会社KeyHolder

(1) 異動前の所有株式数	100株 (議決権の個数：100個) (議決権所有割合：50%)
(2) 取得株式数	90株
(3) 取得価額	6,300百万円
(4) 異動後の所有株式数	190株 (議決権の個数：190個) (議決権所有割合：95.0%)

##### (2) 株式会社FA Project

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の個数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	10株
(3) 取得価額	700百万円
(4) 異動後の所有株式数	10株 (議決権の個数：10個) (議決権所有割合：5.0%)

※本件株式の取得価額につきましては、グループ内からの借入金及び金融機関からの借入金等にて充当する予定であります。

#### 5. 日程

(1) 当社取締役会決議日	2020年8月12日 (水)
(2) 子会社取締役決議日	2020年8月12日 (水)
(3) 株式譲渡契約締結日	2020年8月12日 (水)
(4) 株式取得日	2020年8月14日 (金) (予定)

## 6. 今後の見通し

本件により、2020年12月期の当社連結業績に一定程度の影響を与えることとなることから、2020年6月30日付け「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の時点において、同社の通期業績を含んだ当社の通期連結業績予想を修正いたしました。

しかし、本日付け「連結子会社（キーノート株式会社）による株式会社プロスペクトとの株式交換契約の締結及び当該連結子会社の異動に関するお知らせ」及び「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、当社グループにおける不動産事業及び商業施設建築事業を担ってまいりましたキーノート株式会社の全株式譲渡により、改めて当社の通期連結業績予想につきましては修正いたしました。

以上